

CO・OP共済 健康づくり支援企画 2023年度 取り組み交流会を開催しました！

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会、代表理事理事長：和田 寿昭）は、2023年10月5日に「CO・OP共済 健康づくり支援企画 取り組み交流会」を開催しました。

「withコロナ時代の健康づくりを考える」をテーマにハイブリッド形式（オンラインとリアル）で開催し、29組織から51名（うち事務局7名、審査委員8名）が参加しました。コープ共済連が参画する弘前大学COI-NEXT*拠点長の村下教授による基調講演と、2つの取り組み事例報告および分散会を通じ、今後さらに良い取り組みにつなげるための交流の場となりました。

*COI-NEXTとは、文部科学省・国研究開発法人科学技術振興機構（JST）により実施される「共創の場形成支援プログラム」のこと。



▲会場参加者の集合写真

【主なプログラム】

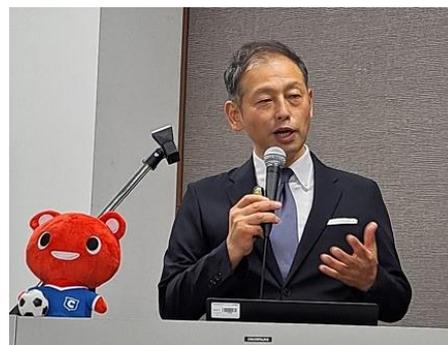
基調講演

弘前大学・学長特別補佐 健康未来イノベーション研究機構長(拠点長)

同大学・教授 村下 公一様

『「新経済循環」と「全世代アプローチ」でつくるWell-being地域社会モデルの実現』

健康づくりの考え方、弘前大学COI-NEXT拠点の最新の研究、そして生協への期待を込めたお話をいただきました。



事例報告 1

青森県生活協同組合連合会 専務理事 三浦 雅子様

『～つながりを広げて、たのしく～ 地域まるごと健康づくり』

青森県内での多様な活動や、弘前大学をはじめとする学校や行政とのつながりによる活動の広がり、今後の展望としてQOL健診（生協版）についてご報告をいただきました。



▲弘前大学生協 学生も自分事として関わり、世代を超えた交流の場を提供。

事例報告 2

生活協同組合ひろしま 総合企画部 暮らし応援グループ
担当係長 半田 竜三様

『ひろしまGENKI体操の取り組み報告』

ひろしまGENKI体操の内容やエビデンス、行政との連携、
コロナ禍における参加者一人ひとりへの丁寧な関わり等
ご報告をいただきました。



▲ひろしまGENKI体操活動の様子。

【参加者の声】

- ・人とのつながりが、いつまでも元気に過ごせるための健康づくりに欠かせないことに気づき、自生協としてどう形にしていくか考えさせられた。他団体と連携することで、それぞれの得意分野を活かしながら、包括的に健康づくりを促進できると思った。自身の健康状態が目に見えることが行動変容につながるので、QOL健診を自生協バージョンでできたら良いなと考えた。
- ・あおりまると健康チャレンジという、地域の大学生との関わりやまちなかでの「見せる化」の取り組みなど、地域全体での健康づくりに力を入れて取り組んでいることが伝わった。ぜひ参考にしたい。
- ・生協ひろしまの行政との連携は圧巻。「ゆる元体操」に学び、地元大学の先生と新たな体操を開発し、しっかりエビデンスもとり、参加者一人一人を大切にしている取り組みは素晴らしい。子育て中のお母さんの応援も県との連携の長い歴史の上の取り組みだと思うが、生協の参加層の世代拡大にとっても貴重な取り組みだと思う。



▲オンライン参加者の集合写真

■「CO・OP共済 健康づくり支援企画」とは

CO・OP共済や生協を長年にわたり支えてくださった加入者・組合員にこれからも元気に過ごしていただくために、また、高齢化が進むなか元気な高齢者の活躍できる地域をつかっていくために、全国の生協による健康づくりを支援する取り組みです。また、健康づくりは若年からの意識付けが重要であるという認識から、2023年度募集より、若年層を対象とした健康づくりの取り組みも支援を行っています。2017年度より開始した本企画ですが、7年目の2023年度は47生協50件の取り組みを支援させていただく見込みです。

▼CO・OP共済 健康づくり支援企画の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://coopkyosai.coop/csr/kenko/about.html>



お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 (担当: 西本・大塚)
TEL: 03-6836-1320 / FAX: 03-6836-1321 (平日 10時~17時 土日除く)
e-mail: kyosaiinfo@coopkyosai.coop

